

## ノクチルカ シンチランス(俗称『夜光虫』)

赤潮生物種 : *Noctiluca scintillans* (Macartney) Ehrenberg

渦鞭毛藻綱ギムノディニウム目ギムノディニウム科



- 大きさ : 直径は150～2000  $\mu$  m
- 細胞の形態・色 : 細胞は風船状で1本の触手をもつ。
- 遊 泳 : ほとんど遊泳しないが、常に触手を緩慢に動かしている。
- 類似種 :
- 赤潮発生時期 : 3～5月
- 赤潮発生海域 : 県内各地
- 出現環境 :
- 被 害 : なし
- 特記事項 : 本種は表層性が強く、海水の集積作用や異常増殖により、春先に頻繁に赤潮を形成する。海水1ℓ中に10000細胞以上出現すると着色が認められる。赤潮の色合はトマトケチャップ様で非常に目立つ。衰退期には黄褐色から白色系になる。  
夜間は、刺激を受けると青白く発光する。



ノクチルカ赤潮による着色